

## 富山市滞在型観光バスツアー助成金交付要綱

### (目的)

第1条 富山市の観光イベントの観覧を目的とした県外からの滞在型観光バスツアーに対し、ツアー費用を助成することにより、ツアー参加者の負担を軽減し本市への滞在型観光客の誘致を促進する。

### (助成対象者)

第2条 助成対象者は、次の要件のすべてを満たすツアー（企画旅行）を主催する旅行業者とする。

- (1)別表の観光イベントの観覧を目的とする参加者（乗務等は除く）15人以上の団体ツアーであること。
- (2)富山市内の観光資源を2つ以上組み入れたツアーであること。
- (3)富山市内のホテル、旅館等に宿泊するツアーであること。
- (4)往復とも貸切バスを利用するツアーであること。

### (助成金交付額)

第3条 助成金の額は、バス台数に10,000円を乗じて得た額と、参加人数（乗務等は含まない）に1,000円を乗じて得た額の合計とする。

なお、富山市が実施する他の助成、補助事業を受ける場合は助成しない。

### (助成金の交付申請)

第4条 助成金の交付を受けようとする旅行業者は、あらかじめ助成金交付申請書（様式第1号）を富山市観光協会長（以下「会長」）に提出するものとする。

### (助成金の交付決定)

第5条 会長は、前条に規定する助成金交付申請書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めたときは助成金の交付を決定するものとする。

### (実績報告及び助成金の交付請求)

第6条 助成金の交付決定を受けた旅行業者は、事業が完了したときは、速やかに実績報告書（様式第2号）及び請求書（様式第3号）を会長に提出しなければならない。

### (交付金額の確定及び交付)

第7条 会長は、前条に規定する実績報告書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めたときは、助成金の額を確定し、速やかに助成金を交付するものとする。

### (交付決定の取消し等)

第8条 会長は、虚偽の申請又はその他不正の手段により助成金の交付を受けた者に対しては、交付決定を取消することができる。この場合において、既に助成金が交付されていたときは、期限を定めてその返還を求めることができる。

### (その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項については会長が別に定める。

## 附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

別表

1	全日本チンドンコンクール（ステージ、パレード等）
2	越中八尾 風の盆ステージ （おわら及び前夜祭期間（8/20～9/3）は除く）
3	越中八尾曳山祭
4	岩瀬曳山車祭り
5	富山まつり（ステージ、パレード、おわら踊り等）
6	立山山麓 音楽祭（ステージ）
7	越中八尾 冬浪漫 民謡セッション

(様式第1号)

平成 年 月 日

富山市観光協会長 様

(申請者)

所在地

名称

代表者

旅行業登録番号

部署・担当者

Tel

FAX

印

富山市滞在型観光バスツアー助成金交付申請書

富山市滞在型観光バスツアー助成金交付要綱に基づき助成金の交付を受けたいので、同要綱第4条の規定により、交付申請書を提出します。

記

ツアーの名称	
助成金申請額	円
内 訳	バス 台 × 10,000 円 = 0,000円 参加者 人 × 1,000 円 = ,000円
実施予定日	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日
募集人数	人
参加者の負担軽減について	①参加費用軽減 ②内容拡充 ③土産等支給 ④その他( )

※添付書類 ツアー行程表(日時、観光施設、宿泊施設等が確認できるもの)

(様式第2号)

平成 年 月 日

富山市観光協会長 様

(申請者)

所在地

名 称

代表者

印

部署・担当者

Tel

FAX

富山市滞在型観光バスツアー助成金実績報告書

平成 年 月 日付けで交付決定がありました富山市滞在型観光バスツアーについて次のとおり実施しましたので、富山市滞在型観光バスツアー助成金交付要綱第6条の規定により、報告します。

記

ツアーの名称	
助成金申請額	円
内 訳	バス 台 × 10,000 円 = 0,000円 参加者 人 × 1,000 円 = ,000円
実 施 日	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日
参 加 人 数	人

- ※添付書類 ①ツアー実施行程表(日時、観光施設、宿泊施設等が確認できるもの)  
②参加募集案内(チラシ等)  
③宿泊証明書(様式第4号)

(様式第4号)

# 宿 泊 証 明 書

年 月 日

<b>宿泊施設</b>	所在地 名 称 経営する者の氏名 (名称及び代表者名)	⑩
-------------	--------------------------------------	---

下記のとおり宿泊があったことを証明します。

ツアーの名称					
旅行業者名					
宿 泊 期 間	平成 年 月 日 ( ) ~ 年 月 日 ( )				
宿 泊 者 数	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table> 人 (ツアー参加者)				

※宿泊者数は、ツアー参加者のみとし、乗務員・添乗員等は除きます。

(様式第3号)

平成 年 月 日

富山市観光協会長 様

(申請者)

所在地

名 称

代表者

部署・担当者

Tel

FAX

印

富山市滞在型観光バスツアー助成金請求書

平成 年 月 日付けで交付決定がありました富山市滞在型観光バスツアーについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 金 \_\_\_\_\_ 円

金融機関名	銀行・信用金庫 信用組合・農協	本 支店
預金種目	当 座 ・ 普 通 ・ (      )	
口座番号		
フリガナ		
口座名義		